（様式1： 基本情報）　**※申請書中の例示・注釈文等は申請時に削除してください。**

（琉球大学研究推進機構・沖縄銀行）

**令和２年度　産学官金共同研究スタートアップ支援事業**

**申請書**

**1. 基本情報**

|  |  |
| --- | --- |
| **課題名** |  |
| **課題概要** | ※ 当該研究開発課題の概要を、記載してください。※ 図、表の使用は不可です。 |
| **分　野** |  | **研究開発期間** | 令和2年8月～令和3年3月 |

**2. 申請者情報**

1. 研究者情報

|  |  |
| --- | --- |
| **所属****部局等****学科名** |  |
| **研究者****氏名** |  | **研究者****フリガナ** |  |
| **役職** |  |  |  |
| **TEL** |  | **FAX** |  |
| **e-mail** |  |

　② 企業等の研究開発関係者情報注１（非公開）

|  |  |
| --- | --- |
| **企業等名** |  |
| **連絡担当者氏名** |  | **フリガナ** |  |
| **所属部署** |  | **役職** |  |
| **郵便番号** |  | **住所** |  |
| **TEL** |  | **FAX** |  |
| **e-mail** |  |

　注１　ここで記載された情報は「様式2」の「地域・企業ニーズ等」とともに非公開です。

（様式2）

**研究開発課題の内容**

**Ⅰ. 申請課題の内容**

※ Ⅰ及びⅡについて、3枚（A4）程度でまとめてください。

1）地域・企業ニーズ等の詳細

※　本申請において**地域・企業ニーズ等の概要等を具体的に**記載してください。

（ここで記載いただく情報は公開しませんが、本機構内で活用させていただくことがあります）。

2）地域・企業ニーズ等解決並びに活用に資することが見込まれる大学の研究成果

※ 地域・企業ニーズ等を解決ならびに活用する可能性が見込まれる大学の研究成果（本申請による研究開発の基礎となる大学シーズ）を具体的に記載してください。

※ **「研究の経緯」「研究成果（わかった事）」「解決すべき課題（まだわかっていない事）」「将来展開（想定される用途、利用分野）」**について具体的に記載してください。

3）申請課題の妥当性、独創性（新規性）及び優位性

※ 申請課題の妥当性、独創性、新規性あるいは、技術内容の有効性、独創･優位である根拠等の観点から記載してください。

4) 事業化等の方向性

※ 製品・サービス等内容（実現しようとする製品・サービスのイメージを記載してください。）

※ 顧客ニーズ

・誰がどのようなニーズにより利用する製品・サービスなのか記載してください。

・今後、考えられる潜在的なニーズや連携先の業種（又は企業）があれば記載してください。

※申請書に記載する企業の位置付け

・研究段階にて協力が必要な企業なのか、事業化も含めて協力が可能な企業なのかどうか、

　本研究テーマにおける企業の位置付けを記載して下さい。

　5）他の支援事業への提案状況

　　　□　有（事業名：　　　　　　　　　　/採択結果通知(予定)日：　　　　　）

□　無

　6）実施中（または予定）の受託・共同研究

※ 申請と同テーマにて実施中（又は実施予定）の受託・共同研究（契約ベース）があれば、記載してください。

※ 研究の段階を鑑みて、本事業での支援が必要かどうか判断いたします。

　　　　題　目　等：　　　　　（プロジェクトコード：　　）

　　　相手先機関：

**Ⅱ. 研究開発目標と研究開発内容**

　研究開発期間で達成しようとする研究開発目標及び内容について記載してください。

1）目標

※ 地域・企業ニーズ等解決ならびに活用の可能性が判断できる事項を明示した目標を設定し、記載してください。

このとき、評価解析すべき実験データの概要を定量的な数値（実験データ）、満たすべき性能（機能、精度、

信頼性など具体的に）をあわせて示してください。

2）研究開発内容

※ 申請課題で実施する研究開発内容を、目標達成のための問題点とその解決策に言及しつつ記載してください。

※ 問題点に関しては、解決できなかった場合に目標の達成が左右されることになるポイントを抽出して記載してください。

※ 解決策には、その方法により目標が達成できることが理解できるよう、現状と目標を対比して記載して

ください。

※ 企業に再委託等する場合は、企業における実施内容（再委託の内容）等についても記載してください。

**Ⅲ. 実施体制**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **氏名** | **所属機関･部署･役職** | **本課題において担当する内容** |
|  | ××大学大学院△△研究科　教授 |  例）～の分析例）研究責任者 |
|  | 株式会社　□□○○研究センター |  例）～の試作と評価 |

（様式3）

**積　　算　　書**

研究開発費

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **費目** | **金額（千円）** | **主な使途** |
| **直****接****経****費** | **物品費（消耗品費）** | 0,000 | ・分析用サンプル購入費（サンプル○○）\*,000円×\*\*個＝\*\*,000円（サンプル××）\*,000円×\*\*個＝\*\*,000円 |
| **機械装置費（備品）**（注１） | 0,000 |  |
| **旅費** | 0,000 | ・研究調査・情報収集（東京-沖縄）\*\*,000円×#人×#回＝\*\*0,000円（大阪-沖縄）\*\*,000円×#人×#回＝\*\*0,000円 |
| **人件費**（注２） | 0,000 | ・臨時雇上000円×\*\*時間×\*人＝\*\*0,000円 |
| **その他（外注費）**（注３） | 0,000 | ・・ |
| **その他（その他経費）** | 0,000 | ・・ |
| **小計** | 0,000 | --- |
|  |  |  |  |
| **再委託費**（注４） |  |  |
| **合 計** | 0,000 | --- |

※ 各項目全て千円未満の端数が発生した場合は、切り捨てて千円単位で記載してください。

**（注1） 機械装置（備品）は、理由書（任意様式）を提出してください。**

（注2） 研究補助等の学生等の臨時雇上。

（注3） 研究開発に直接必要なデータ分析等の請負業務を仕様書に基づいて第三者に業務を実施させる（外注する）際の経費　　を記載してください。

（注4） 申請者より別の研究機関へ研究の再委託を実施するための経費です。企業への研究開発の支出がある場合は本項目で　　計上して下さい。